

# ちゅうさんかん 中山間夢便り

令和4(2022)年3月 第30号  
編集・発行 栃木県農政部農村振興課  
農村・中山間地域担当

## 「つなぐ棚田遺産」に栃木県内2地区の棚田が選定されました

農林水産省は、令和元(2019)年に棚田地域振興法が施行されたことを受け、棚田の持つ多面的機能に対する一層の理解促進を図るため、「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」として棚田地域271地区を選定しました。棚田所有者の高齢化により棚田の管理が難しくなっていることから、多様な関係者が参加することが選定の要件となっています。

栃木県内からは2地区が選定されており、令和4(2022)年3月中に農林水産大臣より認定証が授与される予定です。

○本県の選定地区

- ・那珂川町「小砂（こいさご）の棚田」
- ・茂木町「入郷石畑（いりごういしばたけ）の棚田」



小砂の棚田



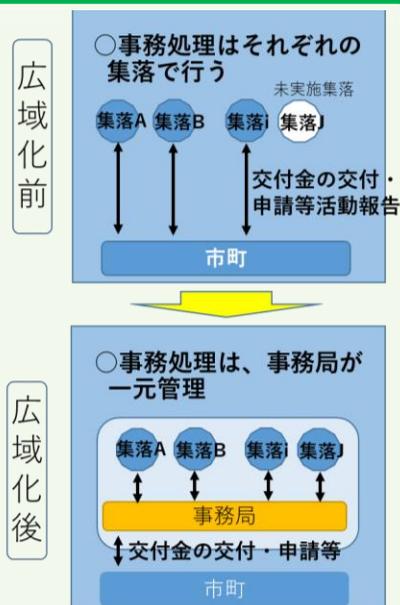
入郷石畑の棚田

## 中山間地域直払制度の事務広域化の推進について

近年、協定参加者の高齢化による事務負担等を理由とした取組中断の相談が増加していることから、県では、農業生産活動に専念できる環境をつくるために、右図のような「事務広域化」の取組を推進しています。

「事務広域化」は、人件費はかかりますが、負担軽減のための「広域化加算（上限200万円）」の活用、役員費の減少、未実施地区での取組が開始・再開されることによる交付金額の増加等のメリットがあります。

事務負担を軽減したいと考えている方は、ぜひ県・市町担当者にご相談ください。



# 中山間地域で行われている取組を紹介します

## 農村ファン活躍支援モデル事業 ～農村ファンと地域を盛り上げよう！～

県では、中山間農村地域の課題を「地域」と「農村ファン」（とちぎの農村や地域貢献に関心を持つ外部人材）が協力し、解決を目指す4つの地域をモデル地域として支援しています。

モデル地域では、地域づくりのノウハウを持つNPOや市町の伴走の下、農村ファンの協力を得ることで、遊休農地を農地や花畑に再生したり、放置竹林を資源として活用したり、子どもたちが遊べる場所に整備するなど、地域の活性化に向けた取組を着実に進めています。

皆さんも地域だけでは解決できない課題を「農村ファン」と一緒に解決しませんか？NPOによる課題解決に向けた計画づくりや「農村ファン」募集等のサポートもあります。ぜひ、ご相談ください。

地域活動詳細（交流サイト「TUNAGU」）  
<https://tochigi-tunagu.jp/>



●実施事業  
令和3(2021)年度農村ファン活躍支援モデル事業

## ありがとうとちぎ夢大地応援団！ ～17年間で約7,000人が参加～

平成17(2005)年にスタートした「とちぎ夢大地応援団」は、令和3(2021)年度10月より本格運用が開始された「TUNAGU」にその活動が引き継がれることになりました。

これまでに45の地域で、151回にわたり、延べ約7,000名の方々の御参加をいただきながら、農村環境の保全活動に取り組んできました。

関わってくださった全ての皆様にこの場をおかりして御礼申し上げます。



●実施事業：令和3(2021)年度とちぎ夢大地応援団推進事業

## 「とちぎ農村QUEST」 協働活動PR動画配信中！

県では、中山間地域における協働活動への理解促進及び地域活動への参加啓発を図るため、PR動画の制作・配信を行っています。

令和3(2021)年度は、様々な主人公が協働活動に参加するまでのストーリー動画を3本制作し、YouTubeやSNS等で配信しています。

動画は「TUNAGU」や「とちぎ農村QUEST」で閲覧できます。中山間地域の課題解決に向けた協働活動に興味のある方はぜひご覧ください。



●実施事業：令和3(2021)年度協働活動理解促進事業

中山間地域の暮らしを支えるみなさまへ

とちぎの農村  
何でも相談室

各分野の専門家が  
親身になって対応します♪

今後も皆さんに地域の情報を提供していきます。  
御意見、御感想をお寄せ下さい。

〒320-8501 栃木県宇都宮市埜田1-1-20  
栃木県農政部農村振興課  
TEL 028-623-2334 FAX 028-623-2337  
Eメール noson-sinko@pref.tochigi.lg.jp



冒険の入口  
はこちら！

